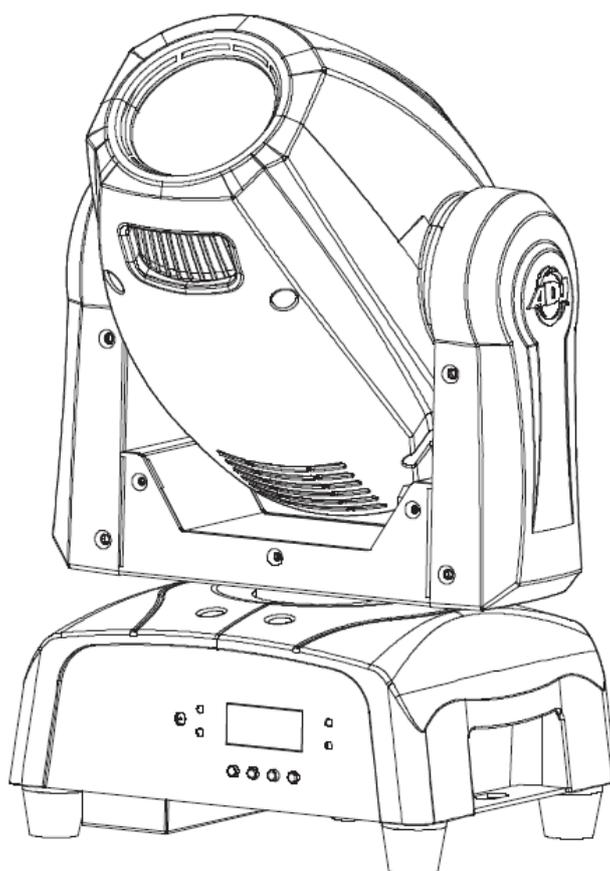




FOCUS SPOT 2X

取扱説明書

V 1.0



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに.....	3
基本仕様.....	3
製品仕様.....	4
安全上の注意.....	5
外部光源による灯体内部への影響.....	6
各部の名称.....	8
灯体の設置.....	9
DMX セットアップ.....	11
DMX チャート.....	13
機能メニュー.....	16
プライマリー/セカンダリー設定.....	19
UC IR & Airstream リモコン.....	22
ターゲットモード.....	24
ディマーカーブ.....	25
ゴボ交換.....	26
ゴボサイズ.....	27
ヘッドケースの取り外し.....	28
寸法.....	30
ヒューズ交換.....	31
メンテナンス.....	31
故障かな?と思ったら.....	31

はじめに

この度は AMERICAN DJ の Focus Spot 2X をご購入いただき、まことにありがとうございます。
Focus Spot 2X は、100W のクールホワイト LED と、3W の UV LED を光源にもち、6 種類のゴボと、
8 色 + オープンのカラーホイールを装備した、スポットタイプのコンパクトなムービングヘッドです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- タイプ: ムービングヘッド、スポットタイプ
- 光源: 100W 高出力白色 LED、3W UV LED
- DMX512 対応
- 使用チャンネル数: 16、18 チャンネル
- XLR 端子の種類: 3PIN XLR
- Pan: 540/270
- ビーム角: 16-19 度可変
- モーターライズドフォーカス機能
- カラー: 8 色 + 白
- ゴボ: 6 種 + オープン
- ゴボサイズ: ゴボサイズ 23mm ビューサイズ 19mm 厚さ 0.5mm
- プリズム機能
- サウンドアクティブ機能
- オートプログラム機能
- マスター/スレーブモード機能
- 消費電力: 180W
- 電源: AC100V 50/60Hz
- 質量: 6.5kg
- 寸法: 237 x 231 x 385 mm
- 付属品: ハンギングブラケット

製品仕様

モデル	Focus Spot 2X ムービングヘッド
LED	100W ホワイト LED×1 3W UV LED×1
使用姿勢	全方向
消費電力	180W
ヒューズ	3.15A
寸法	237 x 175 x 385mm
重量	6.5 kg
色	8色+ホワイト
ゴボ・ホイール	6ゴボ+オープン 内径:19mm 外径:23mm 厚さ:0.5mm
DMX チャンネル	2チャンネルモード(16/18)
安全規格	CE cETLus IP20

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。破損や欠品、異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し販売店にご相談ください。

1. 本製品は、安全で、安定した場所に設置してください。
2. 電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設定してください。
3. 接続がすべて完了してから本製品の電源をいれてください。
4. 本製品と他の製品を接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外して下さい。
5. ケーブルを抜き差しする際は必ずコネクタ部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご利用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーは、外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。
13. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高いものなどを置かないでください。
14. 雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災、故障の原因となります。
15. 本製品に液体がかからないようご注意ください。
16. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
17. 故障が生じた場合は、販売店にご連絡ください。

※ 付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。本製品を使用する際は、必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

紫外線（UV）注意！



灯体は、UV ランプから高輝度紫外線（UV）を照射しています。

適切な眼と皮膚の保護具を着用してください。

長時間、紫外線を浴びないようにしてください。

白色の衣服の着用や、皮膚へ紫外線塗料を塗布するのは避けてください。

3.3m より近い距離で、直接目や皮膚に照射しないようにしてください。

外部カバーが破損または欠損している場合、灯体を操作しないでください。

光の出力を集中させるレンズを搭載した光学機器を使って、紫外線光を直接見ないでください。

さまざまな目の疾患、光線過敏症、光線過敏症治療薬を使用されている方などには、この灯体から放射される紫外線（UV）を浴びると、影響を受けることがあります。

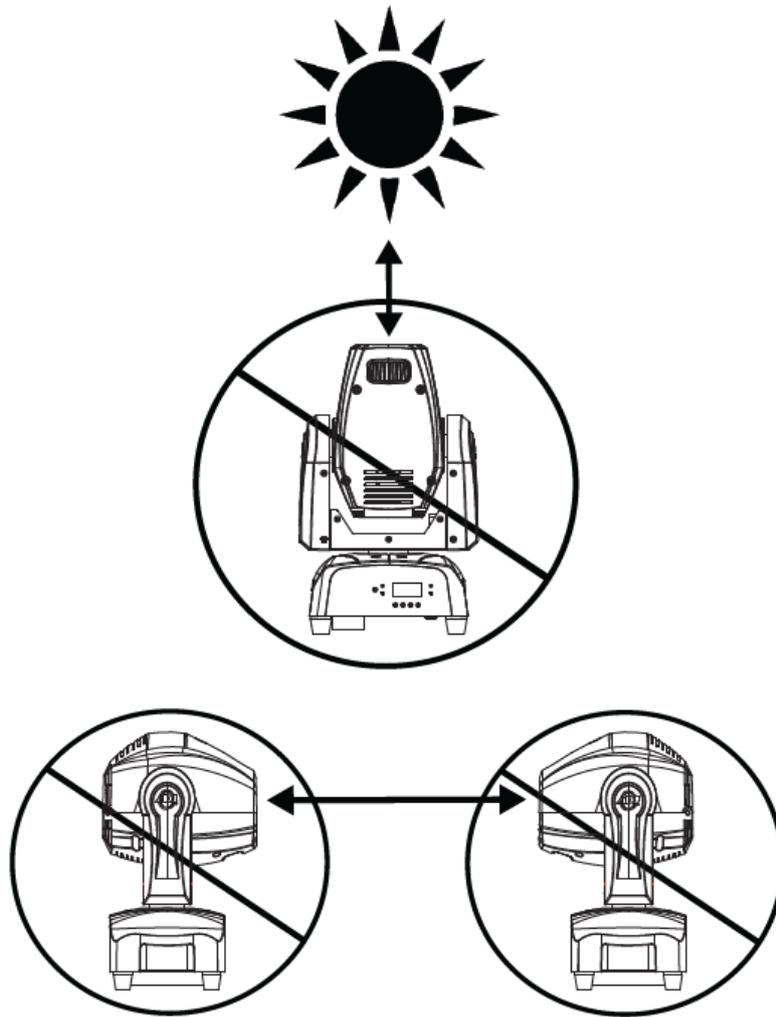
外部光源による灯体内部への影響

直射日光やムービングヘッド、レーザーなどの外部光源を、照明機器のハウジングに向かい直接集光したり、フロントレンズ 開口部を通過させると、内部の光学部品、ダイクロイック・カラーフィルター、ガラス/メタル・ゴボ、プリズム、アニメーション・ホイール、フロスト・フィルター、アイリス、シャッター、モーター、ベルト、配線、放電ランプ、LED などに、深刻なダメージを与えることがあります。

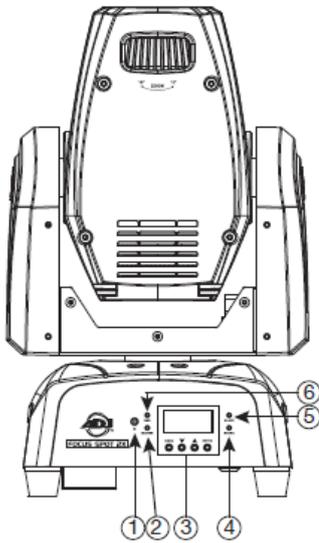
この問題は、ADJ の照明器具に限ったことではなく、各メーカーの照明器具に共通する問題です。

この問題を完全に防止する方法はありませんが、以下のガイドラインに従うことで、深刻なダメージの発生を防止できます。詳細については、ADJ 販売代理店にお問い合わせください。

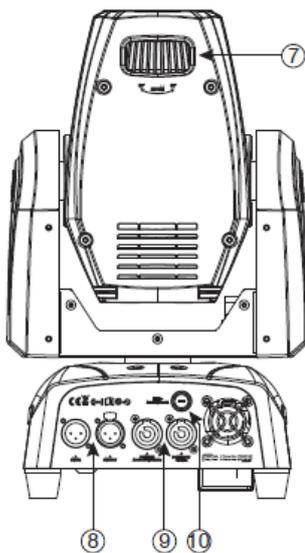
開梱や設置作業中、ステージや屋外においても、長時間のアイドル時間中は、灯体やフロント・レンズ 開口部に、直射日光、他の照明機器からの光線、レーザー光線などを照射しないでください。また、照明器具からの光線を他の照明器具に向けて直接照射しないでください。



各部の名称



1. IR 受信
2. プライマリーアクティブ LED
3. LCD ディスプレイ
MENU
UP
DOWN
ENTER
4. サウンドアクティブ LED
5. セカンダリーアクティブ LED
6. DMX アクティブ LED
7. マニュアル・ズーム・コントロール
8. DMX In/Out
9. 電源コネクタ In/Out
10. ヒューズ (3.15A)



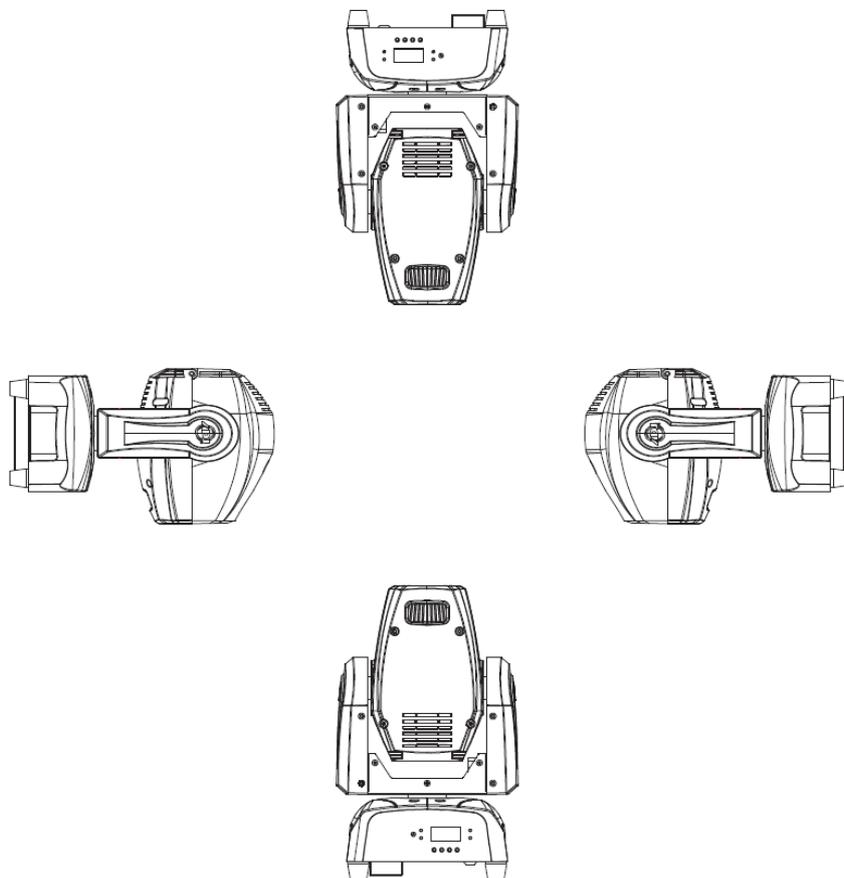
灯体の設置

トラスなどの本機を設置する場所は、本機の 10 倍以上の重量を変形することなく保持できる必要があります。本機を設置する際は、セーフティー・ワイヤーなど、二次安全アタッチメントで固定する必要があります。

本機の取り付け、取り外し、修理の際は、絶対に本機の真下に立たないでください。

オーバーヘッドマウントには、使用荷重の計算、使用する取り付け材料、すべての取り付け材料とユニットの定期的な安全点検など、幅広い知識と経験が必要です。これらの経験がない場合は、自分で取り付けを試みないでください。

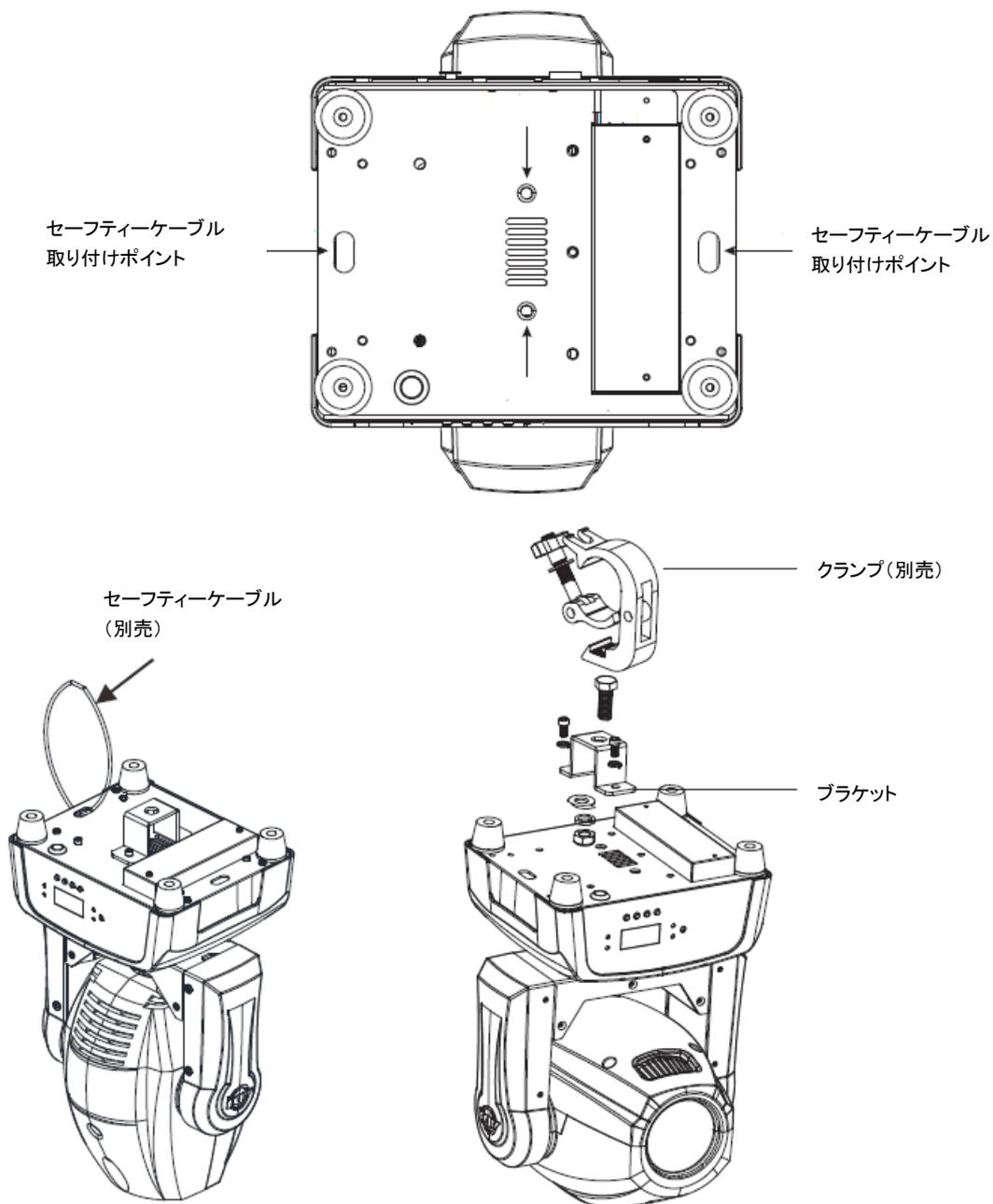
これらの取り付けは、1 年に 1 回、熟練した人がチェックする必要があります。



天井やトラスから逆さに吊るす、トラスに横向きに、平らな水平面に設置するという 3 種類の設置位置で完全に動作します。灯体は、可燃物(装飾品など)から少なくとも 12m 離してください。クランプが故障した場合に偶発的な損傷や怪我を防ぐための安全対策として、必ず付属の安全ケーブルを使用し、取り付けてください(次ページ参照)。

注意

この灯体の適切な環境温度は、-25℃から 45℃の間です。安定稼働と灯体の寿命を伸ばすため、上記の温度以内の環境に設置してください。



M12 ネジとナットを使って、クランプをブラケットにねじ止めします。ブラケットを Focus Spot 2X の底面にあるそれぞれの穴に取り付けます。ブラケットのネジを締め、固定します。ベースプレートの開口部からセーフティケーブルを引き出し、トラスシステムまたは安全な固定場所にかけます。カラビナに端を挿入し、安全ネジを締めます。

DMX セットアップ

DMX-512

DMX は Digital Multiplex の略であり、インテリジェントな灯体とコントローラー間の通信に使用される汎用的なプロトコルです。DMX コントローラーは、灯体に DMX データを送ります。DMX データは、すべての灯体にある DATA IN と DATA OUT XLR 端子を通して、灯体から灯体へシリアルデータとして送られます(ほとんどの DMX コントローラーは DATA 「OUT」端子だけを持っています)。

DMX リンク

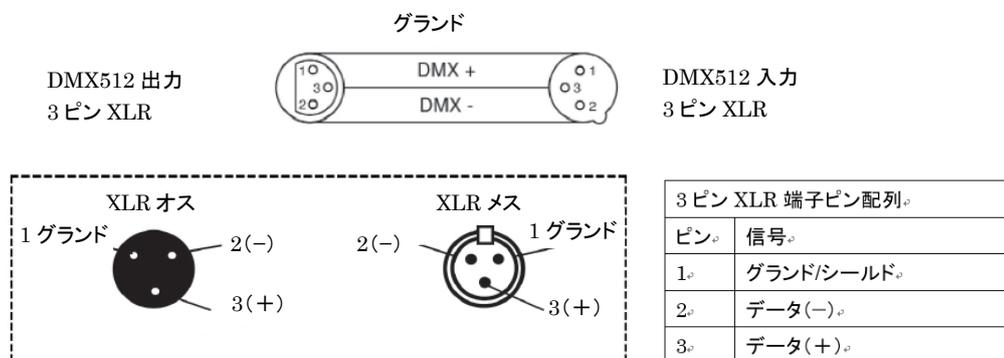
DMX は、すべての灯体とコントローラーが DMX 規格に準拠している場合、異なるメーカーのモデルと一緒にリンクして、1 つのコントローラーから操作できる共通の通信仕様です。安定した DMX データ伝送を確保するために、できるだけ短いケーブル経路を使うようにしてください。灯体が DMX ラインに接続される順番は、DMX アドレスに影響しません。例えば、1 という DMX アドレスが設定された灯体は DMX ラインの最初、最後、あるいは途中どこでも置くことができます。灯体に 1 の DMX アドレスが割り当てられると、DMX コントローラーは、灯体が DMX チェーンのどこにあってもアドレス 1 に割り当てられた DATA を送れます。

DMX ケーブルの要件(DMX プライマリ/セカンダリ)

本製品は DMX-512 プロトコルで制御できます。DMX アドレスは、器具のフロントパネルで設定します。本機と DMX コントローラーを接続するには、データ入力とデータ出力に標準の 3 ピン XLR コネクタが必要です。Accu-Cable の DMX ケーブルを推奨します。自分でケーブルを作る場合、必ず標準的なインピーダンス 110-120 オームのシールドケーブルを使用してください(このケーブルは、サウンドハウスで購入できます)。ケーブルは、片方がオス、もう片方がメスの XLR コネクタである必要があります。また、DMX ケーブルはデージーチェーン接続でなければならず、分岐はできません。

注意

ケーブルのシールドをグラウンドに接続したり、XLR コネクターのケースに接触させたりしないでください。シールドを接地すると、ショートして動作が不安定になることがあります。



ライン・ターミネーション

長いケーブルを使用する場合、不安定な動作を避けるために、最後のユニットにターミネータを使用します。ターミネーターは 110-120 Ω/4 ワットの抵抗で、オスの XLR コネクターのピン 2 (DATA +)と 3 (DATA -)の間とに接続されます。このコネクタをデジチェーンの最後の灯体のメス XLR コネクタに挿入して、ラインをターミネートします。市販のケーブル・ターミネーター (ADJ 品番 Z-DMX/T)も使用できます。

ターミネーションは、シグナルエラーを減らし、伝送の問題や干渉を防ぎます。常に DMX ターミネーターの使用を推奨します。



5ピン XLR DMX 接続

メーカーによっては 3ピン XLR データ転送ラインの途中に、3ピンの代わりに 5ピンの DMX-512 ケーブルを使用できます。この場合、市販の変換ケーブルを使用する必要があります。

端子	3ピン XLR メス(出力)	5ピン XLR オス(入力)
グラウンド/シールド	ピン 1	ピン 1
データ(-)	ピン 2	ピン 2
データ(+)	ピン 3	ピン 3
未使用		未使用
未使用		未使用

DMX アドレス

DMX コントローラーを使用するときに、予め、すべての灯体に DMX スタート・アドレスを設定する必要があります。それにより、灯体は、自分のアドレスに送られたコントロール信号に反応できます。このスタート・アドレスは、灯体が DMX コントローラーから送られるコントロール信号に反応するチャンネル番号になります。このスタート・アドレスは、灯体のディスプレイから設定できます。

すべての灯体や灯体のグループに対して同じスタートアドレス、または異なるスタート・アドレスを設定できます。すべての灯体に同じ DMX アドレスを設定すると、すべての灯体が同じように反応するようになります。つまり、1 つのチャンネルの設定を変更すると、コマンドはすべての灯体に同時に影響します。

それぞれの灯体に違う DMX アドレスを設定すると、灯体の DMX チャンネルに基づいて設定したチャンネル番号のコマンドに反応します。つまり、1 つのチャンネルの設定を変更すると、コマンドは選択された灯体にだけ影響します。

DMX チャート

36 チャンネルモード

16CH	18CH	DMX 値	機能
1	1	000-255	パン動作(8ビット)
	2	000-255	パン動作(16ビット詳細)
2	3	000-255	チルト動作(8ビット)
	4	000-255	チルト動作(16ビット詳細)
3	5		カラーホイール
		000-014	オープン/白
		015-028	赤
		029-042	青
		043-056	緑
		057-070	黄
		071-084	ピンク
		085-098	ライトブルー
		099-112	ライトグリーン
		113-127	ライトイエロー
		128-189	時計回り回転(速い-遅い)
190-193	停止		
194-255	反時計回り回転(速い-遅い)		
4	6		ゴボホイール
		000-009	オープン
		010-018	ゴボ 1
		019-027	ゴボ 2
		028-036	ゴボ 3
		037-046	ゴボ 4
		047-055	ゴボ 5
		056-063	ゴボ 6
		064-073	オープンシェイク
		074-082	ゴボ 1 シェイク
		083-091	ゴボ 2 シェイク
		092-100	ゴボ 3 シェイク

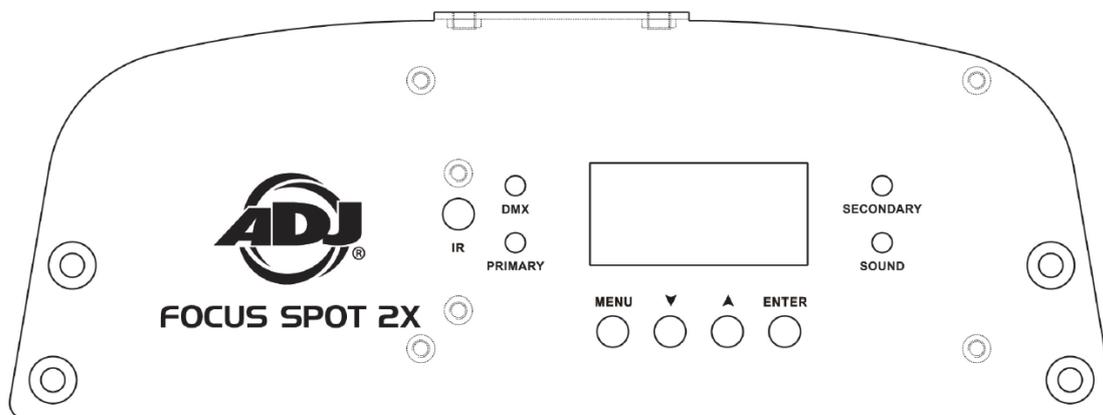
		101-110	ゴボ 4 シェイク
		111-119	ゴボ 5 シェイク
		120-127	ゴボ 6 シェイク
		128-189	時計回り回転(速い-遅い)
		190-193	停止
		194-255	反時計回り回転(速い-遅い)
5	7		回転ゴボ
		000-127	インデックス
		128-189	時計回り回転(速い-遅い)
		190-193	停止
		194-255	反時計回り回転(速い-遅い)
6	8		プリズム
		000-005	なし
		006-011	プリズム 1
		012-017	プリズム 2
7	9		シャッター、ストロボ
		000-007	LED Off
		008-015	LED On
		016-131	ストロボ(速い-遅い)
		132-139	LED On
		140-181	ゆっくり開く-速く閉まる
		182-189	LED On
		190-231	速く開く-ゆっくり閉まる
		232-239	LED On
		240-247	ランダムストロボ(速い-遅い)
		248-255	LED On
8	10	000-255	マスターディマー(0%- 100%)
9	11		UV シャッター、ストロボ
		000-007	LED Off
		008-015	LED On
		016-131	ストロボ(遅い-速い)
		132-139	LED On
		140-181	ゆっくり開く-速く閉まる
		182-189	LED On
		190-231	速く開く-ゆっくり閉まる
		232-239	LED On

		240-247	ランダムストロボ(速い-遅い)
		248-255	LED On
10	12	000-255	UV マスターディマー(0%- 100%)
11	13	000-255	フォーカス(0%- 100%)
12	14	0	ショー Off
		001-021	ショー1
		022-041	ショー2
		042-061	ショー3
		062-081	ショー4
		082-255	ランダム・ショー、サウンドアクティブ
13	15	000-255	ショー速度(遅い-速い)
14	16		ディマーモード
		000-020	Standard
		021-040	Stage
		041-060	TV
		061-080	Architectural
		081-100	Theatre
		101-255	Default
15	17	000-255	パン/ティルト速度(速い-遅い)
16	18	000-069	機能なし
		070-079	ブラックアウト有効(パン/ティルト動作)
		080-089	ブラックアウト無効(パン/ティルト動作)
		090-099	ブラックアウト有効(カラー変更)
		100-109	ブラックアウト無効(カラー変更)
		110-119	ブラックアウト有効(ゴボ変更)
		120-129	ブラックアウト無効(ゴボ変更)
		130-139	パン/ティルト・リセット
		140-149	カラーホイール・リセット
		150-159	ゴボホイール・リセット
		160-169	エフェクト・リセット
		170-199	機能なし
		200-209	全リセット
		210-255	機能なし

機能メニュー

灯体には、必要な設定や調整を行うためのナビゲーションが容易な、システムメニュー・コントロールパネル・ディスプレイが搭載されています。(下の画像を参照)。通常の操作では、MENU ボタンを1回押すと、灯体のメインメニューにアクセスできます。メイン・メニューに入ったら、異なる機能をナビゲートし、UP と DOWN ボタンでサブメニューにアクセスすることができます。調整が必要なフィールドに到達したら、ENTER ボタンを押してそのフィールドにアクセスし、UP ボタンと DOWN ボタンを使ってフィールドを選択します。ENTER ボタンをもう一回押すと、設定が確定します。

MENU ボタンを押すと、パラメーターを変更せずにいつでもメインメニューを終了することができます。



【 機能メニュー 】

メニュー	オプション	説明
DMX Address	001-XXX	DMX アドレス
Channel Mode	16Chan / 18Chan	DMX チャンネルモード
Pri/Sec Mode	Pri. / Sec. 1 / Sec. 2	プライマリー/セカンダリー
Show Mode	Show 0 / Show 1 / Show 2 / Show 3 / Show 4	ショーモード
Target Mode	Mode 0 / Mode 1 / Mode 2 / Mode 3 / Mode 4	ターゲットモード
Sound Mode	On / Off	サウンドモード
Sound Sense	0~100	サウンド感度
DMX State	Pri. Sec. / Blackout / Last State	DMX 通信モード
Dimmer Curve	Standard / Stage / TV / Architec / Theatre	ディマーカーブ設定
Pan Invert	Normal / Invert	パン動作反転
Tilt Invert	Normal / Invert	ティルト動作反転
Back Light	On / Off	バックライト設定
Auto Test		オートテスト
LED Temp.	XXX	現在の LED 温度
Fixture Time	XXX	現在の灯体温度
Firmware Version	VX.X	現在のソフトウェアバージョン
Pro Default	On / Off	工場出荷時に戻す
Reset	Yes / No	モーターリセット

機能メニュー説明

DMX ADDRESS

希望する DMX アドレスを設定します。

DMX CHANNEL MODE

希望の DMX チャンネルモードを設定します。

SECONDARY MODE

ユニットをプライマリー/セカンダリー・セットアップの「プライマリー」または「セカンダリー」のいずれかに指定します。

SHOW MODE

5 つ(0-4)のショーのうち 1 つを選択して実行できます。

TARGET MODE

本機が追従するターゲットモードを 1 つまたは 5 つ(0-4)選択できます。ターゲットモードとは、パン/チルトの動きをある程度制限した制御モードです。詳細は、24 ページを参照してください。

SOUND MODE

サウンドアクティブモードの有効/無効を切り替えられます。

SOUND SENSE

サウンドアクティブモードのサウンド感度レベルを設定できます。

DMX STATE

DMX 信号が失われたり中断されたりした場合に使用されます

Pri/Sec Mode

灯体をユニットの設定に従い自動的にプライマリ/セカンダリセットに移行させます。

Blackout

自動的にスタンバイ・モード(ブラックアウト)に移行します。

Last State

DMX 信号が切れる直前の DMX 状態に従います。

DIMMER CURVE

ディマー・カーブを選択することができます。詳細は、25 ページのディマー・カーブ・チャートを参照してください。

PAN INVERT

パン動作を反転できます。

TILT INVERT

ティルト動作を反転できます。

BACK LIGHT

1 分間何も操作しないとディスプレイのバックライトが消えます。

AUTO TEST

機能の自動テストを実行できます。

LED TEMP. (TEMPERATURE)

現在の動作温度を確認できます。

FIXTURE TIME

灯体の稼働時間をチェックできます。

FIRMWARE VERSION

現在のソフトウェア・バージョンをチェックできます。

FACTORY RESTORE

工場出荷時の(デフォルト)設定を復元します。

RESET

モーターをリセットすることができます。

プライマリー/セカンダリー設定

この機能により、最大 16 台のユニットをリンクさせ、コントローラーなしで操作できるようになります。各ユニットはサウンドアクティブになります。プライマリーセカンダリー操作では、1 台のユニットがコントロールユニットとして機能し、他のユニットはコントロールユニットのプログラムに反応します。どのユニットもプライマリーとして、またはセカンダリーとして動作させることができます。

1. 標準の DMX データケーブルを使用し、ユニット背面の XLR コネクタを経由して、ユニットをデジチェーン接続します。オスは入力、メスは出力です。チェーンの最初のユニット(プライマリー)はメスのみを使用します。チェーンの最後のユニットはオスのみを使用します。長いケーブルを使用する場合は、最後の灯体でターミネーターを使用することをお勧めします。
2. プライマリーユニットの設定
「Secondary Mode」が表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER を押します。
UP/DOWN ボタンを使って「Primary」にスクロールし、ENTER を押します。
3. プライマリーユニットをプライマリー設定にした後、希望する動作モードを探し、設定します。
4. セカンダリーユニットの設定
"Secondary Mode "が表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER キーを押します。
「Sec.1」または「Sec.2」のいずれかを選び、ENTER キーを押します。
5. セカンダリーユニットがプライマリーユニットに追従するようになります。

マニュアルズーム

フォーカスは DMX 制御で調整可能です。また、ムービングヘッドの前面下部にある「ズーム」ホイールを使って、出力を手動でズームイン/アウトすることができます。希望の出力が得られるまで、ズームホイールを前後に回転させます。このホイールは、DMX モードでもフォーカスチャンネルと連動して使用されます。

オフセットメニュー

Pan Offset	-128~127
Tilt Offset	-128~127
Focus Offset	000~255
Prism Offset	000~255
Gobo Offset	-128~127
R Gobo Offset	-128~127
Color Offset	-128~127

オフセットメニューに入るには、MENU ボタンを押してディスプレイのロックを解除し、ENTER ボタンを 5 秒以上長押しします。このサブメニューでは、パン、チルト、フォーカス、プリズム、ゴボホイール、回転ゴボ、カラーホイールのホームポジションを調整することができます。終了するには、MENU ボタンを長押しします。

Pan Offset（パンのホームポジションを調整）

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「Pan Offset」を表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押しして終了します。

Tilt Offset（ティルトのホームポジションを調整）

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「Tilt Offset」を表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押しして終了します。

Focus Offset (フォーカス・オフセットを調整)

1. ENTER ボタンを 3 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「Focus Offset」と表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP / DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押し終了します。

Prism Offset (プリズム・オフセットを調整)

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押し、「Prism Offset」と表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押し終了します。

Gobo Offset (ゴボ・オフセットを調整)

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「Gobo Offset」を表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押し終了します。

R Gobo Offset (回転ゴボモーター・オフセットを調整)

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「R Gobo Offset」を表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押し終了します。

Color Offset (カラー・オフセットを調整)

1. ENTER ボタンを 5 秒以上押し、UP/DOWN ボタンを押して「カラーオフセット」を表示させ、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンで調整し、ENTER ボタンで確定します。MENU ボタンを 1 秒以上押し終了します。

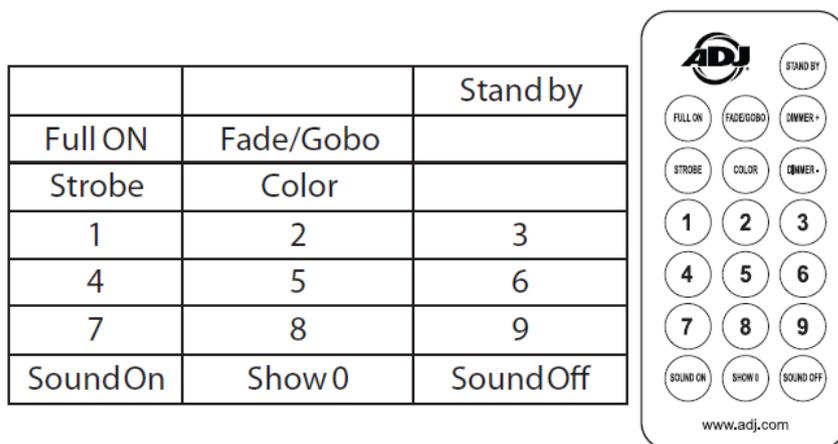
UC IR & Airstream リモコン

UC IR (別売) の赤外線リモコン

様々な機能をコントロールすることができます(下記参照)。灯体をコントロールするには、リモコンを灯体の前面に向け、9m 以内の距離で操作してください。

Airstream IR (別売) リモートトランスミッター

iOS スマートフォンまたはタブレットのヘッドフォン・ジャックに差し込みます。iOS スマートフォンまたはタブレットのボリュームを最大に上げ、トランスミッターを灯体センサーに向け、4.5m 以内で操作してください。アプリは iOS スマートフォンまたはタブレットのアプリストアから無料でダウンロードできます。アプリは、使用する灯体に応じて使用できる機能が異なります。



アプリと連動する機能

STAND BY

灯体がブラックアウトします。

FULL ON

ボタンを押している間、全てのライトが ON になります。ボタンを離すと、OFF になります。

FADE/GOBO

1 回押すと、ゴボ・ホイールにアクセスできます。数字ボタンを使って、希望のゴボを選択します。

「DIMMER +」 「DIMMER -」

カラーモードでのディマー出力強度を調整します。

STROBE

ストロボを起動します。このボタンを長押しするとストロボが作動し、ボタンを離すと停止します。

COLOR

カラーホイールにアクセスできます。数字ボタンを使って、希望の色を選択します。「DIMMER +」と「DIMMER -」ボタンを使って、ディマー出力強度を調整します。

1-9

カラーモードとゴボモードでは、これらのボタンで希望の色またはゴボを選択できます。ショーモードでは、ボタン 1-4 で希望のショーを選択することができます。

SOUND ON & OFF

サウンドアクティブモードをアクティブにしたり、非アクティブにしたりします。

SHOW

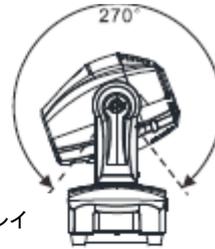
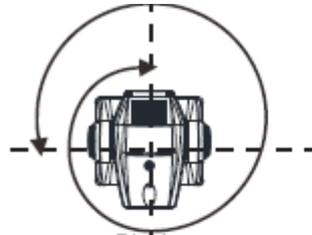
ショーモードを有効にします。ボタン 1-4 で希望のショーを選択します。

ターゲットモード

モード0

パン動作範囲: 540°

ティルト動作範囲: 270°



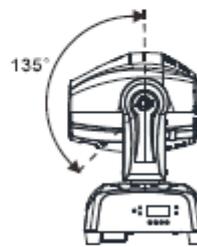
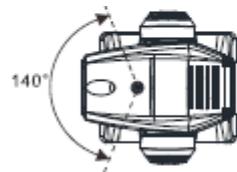
ディスプレイ

ディスプレイ

モード1

パン動作範囲: 140°

ティルト動作範囲: 135°



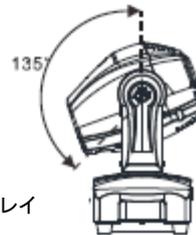
ディスプレイ

ディスプレイ

モード2

パン動作範囲: 140°

ティルト動作範囲: 135°



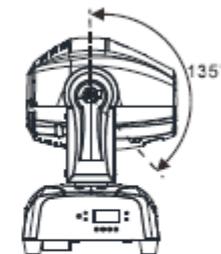
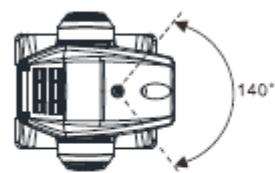
ディスプレイ

ディスプレイ

モード3

パン動作範囲: 140°

ティルト動作範囲: 135°



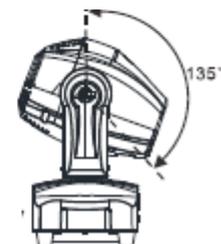
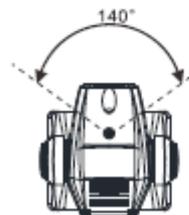
ディスプレイ

ディスプレイ

モード4

パン動作範囲: 140°

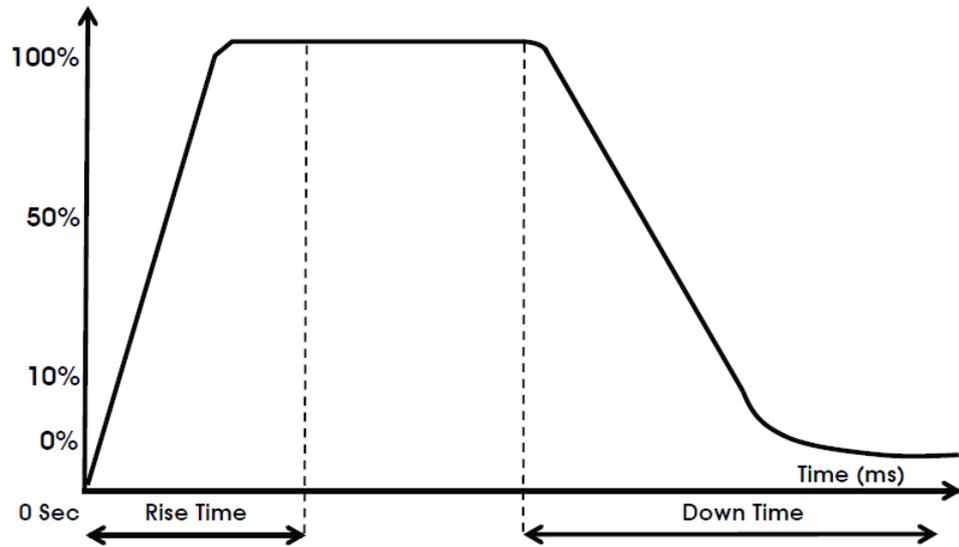
ティルト動作範囲: 135°



ディスプレイ

ディスプレイ

ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

ゴボ交換

本機に搭載されているゴボは、交換可能です。ゴボを交換する際は、ゴボを曲げたり、傷つけたりしないようにしてください。

注意

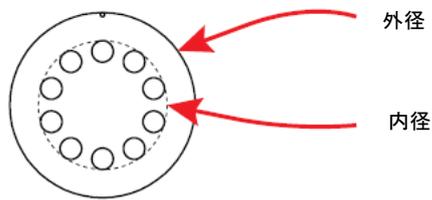
使用中は、絶対に本体を開けないでください。ゴボを交換するときは、必ず主電源を切ってから行ってください。

ゴボホイールの位置を確認する

はじめに、主電源を OFF にします。次に、本体のヘッドが正面を向き、レンズが見えていることを確認します。次に、レンズを覗き込んで、歯車が右側に来るようにヘッドを回転します。シェルは上を向くようになります。

1. ゴボを交換するには、UV レンズが上に位置するようにムービングヘッドを回転させます。真ん中のネジを 1 本外します。次ページの手順番号 1 を参照してください。
2. ネジを緩めると、ヘッドを後ろに振ることができるようになります。次ページの手順 2 をご覧ください。これで、ゴボホイールにアクセスできるようになります。変更したいゴボが現れるまで、手でホイールを回してください。
3. ゴボホルダーを取り外すには、ゴボホルダーをユニットの前面に向かって静かに引き、上へスライドさせて取り外します。
4. リテーナーリングをゆっくりと注意深く取り外します。リテーナーリングが外れた後、ゴボを慎重に取り外します。
5. ゴボを交換し、リテーナーリングを元に戻します。ゴボホルダーを注意深くスライドさせて、ハウジングスロットに戻します。
6. 本体を再度組み立てます。

ゴボサイズ



外径	23.8mm
内径	19.0mm
厚み	0.2mm



GOBO 1



GOBO 2



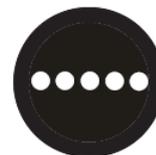
GOBO 3



GOBO 4

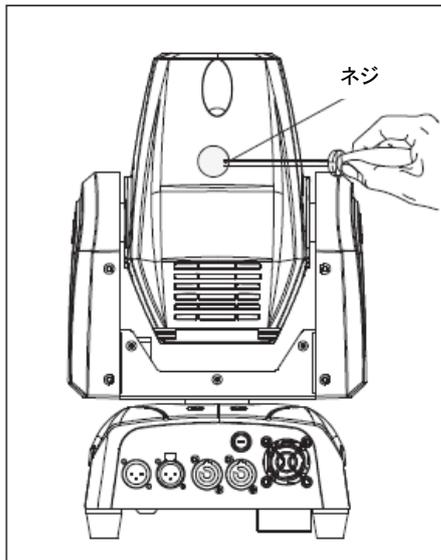


GOBO 5

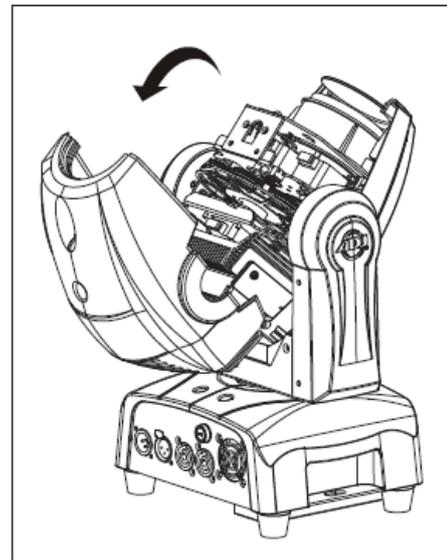


GOBO 6

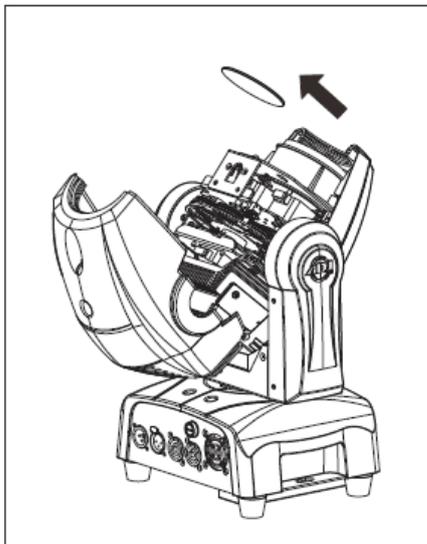
ヘッドケースの取り外し



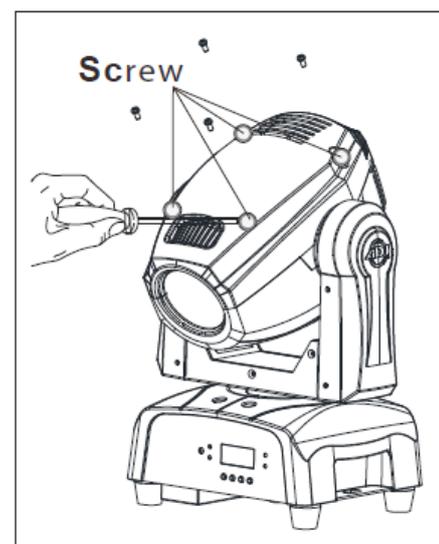
1. 図のネジを外します



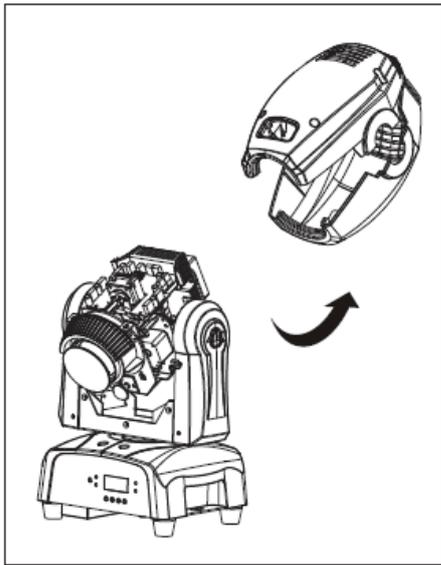
2. トップカバーを開けます



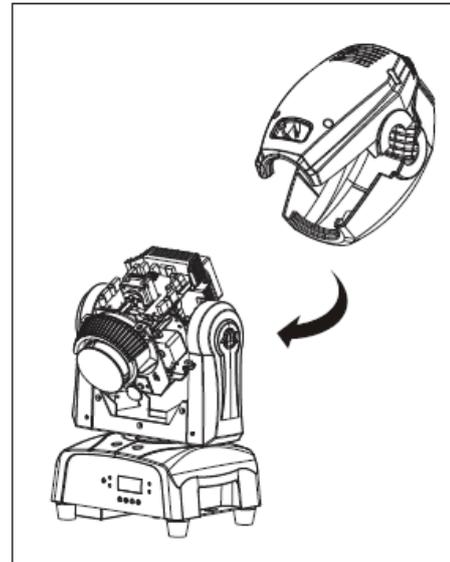
3. レンズを取り外します



4. ケースを回転させて、裏側のネジを外します

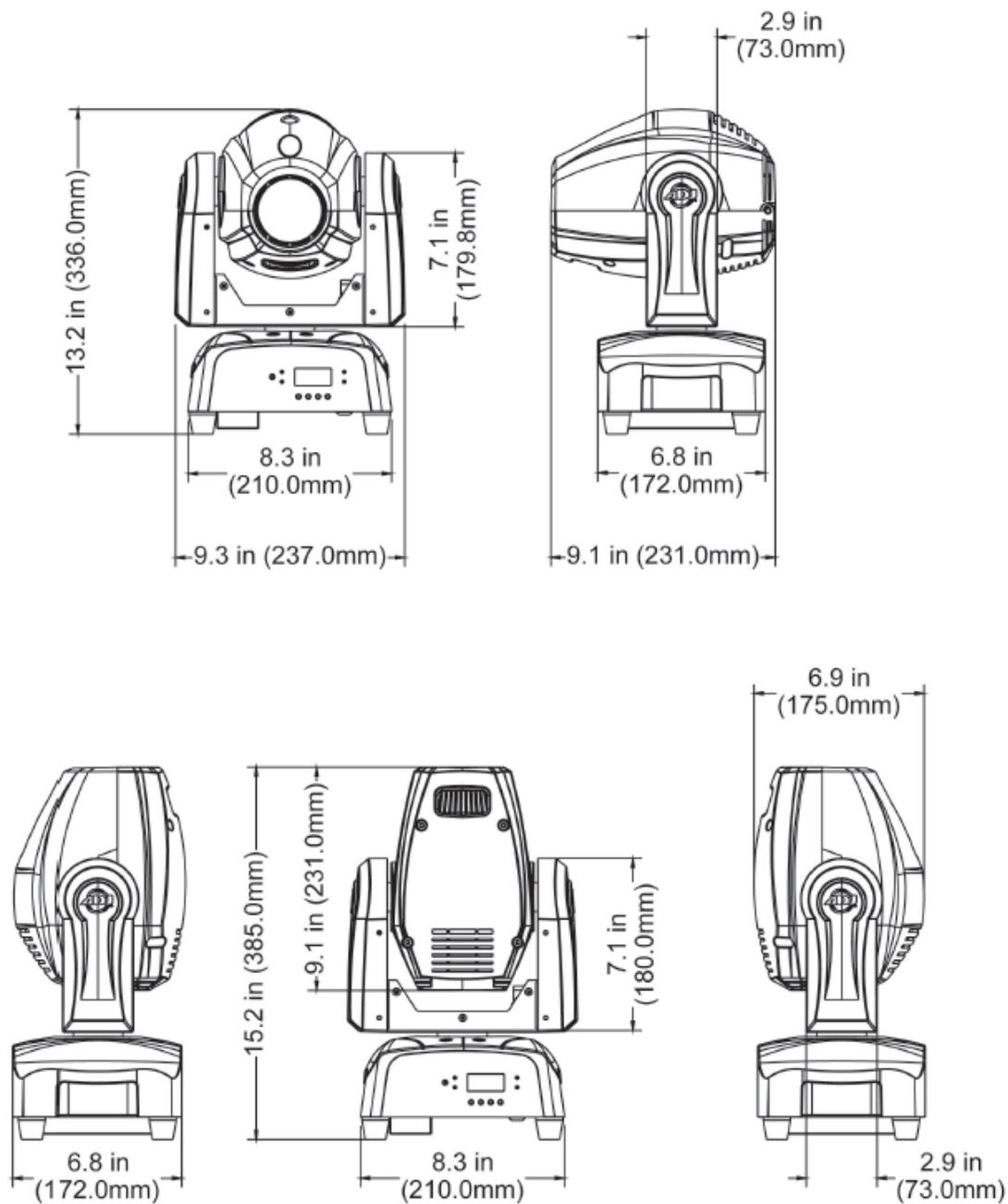


5. ケースを外します



6. ケースを戻します。

寸法



ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

- 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
- 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
- クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	<ul style="list-style-type: none">• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	<ul style="list-style-type: none">• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

